

酪農学園大学

URL <https://www.rakuno.ac.jp>

〒069-8501 北海道江別市文京台緑町582番地
入試広報センター入試広報課 TEL 011-388-4158(直通)



北の大地で「好き」をかたちに 北海道での現場体験があなたを変える

Ranking

全国

第3位

国家試験成績

2024年獣医師
国家試験合格者数

獣医学類は2023年度の獣医師国家試験合格者数が101人、全国第3位の実績を誇っています。6年一貫教育により、獣医師としての将来を見据えた高度な専門性を養いながら、多様なニーズに応えています。専門分野は「生体機能学」「感染・病理学」「予防獣医学」「生産動物医療学」「伴侶動物医療学」の5つに区分され、獣医師の様々な役割を専門的に学びます。

また、現場での教育にも力を入れています。日本一の診療件数(約5万4千件)を誇り、最新の施設・設備を備えた大学附属の動物医療センターで、様々な症例に触れながら実践的に学ぶことができます。また、アドバイザー制が整っており、学生3人に担当教員1人がついてしっかりと実践力を磨きます。学習の進み具合から専門への方向性まで、担当教員が学生一人ひとりに応じてアドバイスし、国家試験に合格して獣医師になるまできめ細かく指導しています。



Ranking

北海道私立大

第2位

進路指導教諭編

入学後、
生徒の満足度の高い大学

毎年高い就職率を実現している酪農学園大学。学生が目的意識を持ちながら人生観や職業観を養い、希望に沿った進路や職業を選択できるように、キャリアセンターではきめ細かなキャリア支援を行っています。就職活動に関する基礎的な相談やアドバイスから、キャリア支援講座の開講、就職活動時期に応じたガイダンスなど、進路にかかわることすべてを支援。また、3年次(獣医学類は5年次)にはすべての学生と個人面談を行い、学生一人ひとりより強固な信頼関係を確立しています。

一方、北海道の酪農の発展に貢献してきた酪農学園大学は2026年4月、農食環境学群に農環境情報学類を開設予定(設置構想中)。課題が山積し、変革が求められる農業において、文理融合の学びにより、未来のパイオニアとリーダーを育てる学類が誕生します。循環農法を基盤に、DXやAIといった最先端の技術を活用して未来の地域と農業の創造に貢献できる人材を育成し、人と自然の共生を基にした持続可能な地域社会を実現します。



2025年度入試 TOPICS

- 入試区分は大きく分けて「推薦入学試験」「学力入学試験」があります。入学試験は「学類」ごとに実施します。ただし、管理栄養士コースのみ「コース」で入学試験を実施します。
 - 入試特待制度の1つに、成績優秀者特待生制度があり、「学力入学試験」において、各学類合格者の上位8%以内の者(ただし獣医学群獣医学類以外は素点合計70%以上の得点者)を成績優秀者特待生と認定し、入学年次の前学期授業料を免除します。
 - 大学キャンパス(北海道)に加え、仙台・東京・名古屋・大阪・福岡でも試験を実施します。なお「推薦入学試験」「第2期学力入学試験」「第2期学力入学試験・大学入学共通テスト併用型入学試験」の試験地は、大学キャンパス(北海道)・東京・大阪となっています。
- ※一部大学キャンパスのみで実施する入学試験(区分)があります。詳細は入学試験要項にてご確認ください。
- ※入試に関する情報は、大学受験生サイトでお知らせしていますので、定期的にご確認ください。

学部/学科情報

- 農食環境学群/循環農学類、食と健康学類、環境共生学類、農環境情報学類※
 - 獣医学群/獣医学類、獣医保健看護学類
- ※2026年4月開設予定(設置構想中)

Information

ヨーロッパ獣医学教育機関協会(EAEVE)の国際認証取得へ向けた獣医学群の取り組み

酪農学園大学の獣医学群では、ヨーロッパ獣医学教育機関協会(EAEVE)の国際認証評価を通じて、獣医学教育の質の保証と国際化に取り組んでいます。カリキュラムや教育環境の改善、学内規定の整備などを推進し、EAEVE認証取得を目指しています。

Information

2023年度就職実績

2023年度の各学類の就職率は以下のとおりです。
循環農学類98.2%、食と健康学類(管理栄養除く)95.3%、食と健康学類(管理栄養のみ)93.6%、環境共生学類96.3%、獣医学類100%、獣医保健看護学類100%
学生の希望に合わせて多角的な支援体制を構築しています。